

指紋認証機能付USBフラッシュメモリ

*iCool* bioslimdisk™

ユーザーズマニュアル



## 《重要》

ご使用前に必ずお読みください

特に認証方法、指紋登録  
(ページ5～8)は重要です。

# 製品概要・主な仕様

## 製品概要

USBフラッシュメモリに指紋センサと認証制御をおこなうマイクロプロセッサを内蔵。指紋の認証とメモリの保護を内部で行うため、非常に強固で確実なセキュリティを実現することができます。

本機には次の2つの動作モードがあり、必要に応じてスイッチで切換えて使用します。

### ①ストレージモード

通常のUSBフラッシュメモリと同様の記憶メディアとして使用できるモードです。但し、本機をPCのUSBポートにそのままつないただけでは認識されません。指紋認証に成功すると、USBフラッシュメモリとしてPCに認識されるようになります。このため、PC側には特にソフトを必要とすることなく、メモリに保存されたデータの保護が行えます。

このモードでは、認証に用いる指紋情報は本機内の不揮発メモリに記憶されます。指紋は5指分登録することができます。

### ②ゲートウェイプラス(G+)モード

添付のソフトウェア「GatewayPlus!」を使用する際の認証デバイスとして動作します。このソフトにより、パソコンへのログオン、ロック解除、ファイルの暗号化、各種アプリケーションへのパスワードの指紋代替等を実現できます。

登録できる指紋数は1ユーザあたり最大10指、指紋情報はパソコンのローカルディスクに格納されます。

## 主な仕様

メモリ容量：128MB/256MB/512MB/1GB

指紋センサ：静電容量式半導体センサ

解像度：508dpi

耐久性：100万回耐久試験合格

外形寸法：88mm x 38mm x 13mm

重量：29g

インターフェース：USB1.1(バスパワー)

対応OS：Windows98SE/Me/2000/XP, MacOS(9以降), Linux等、  
その他PnPでUSBの大容量記憶デバイスのサポートがあるもの。

動作温度：5 ~ 55、最大85%RH(結露なきこと)

保存温度：-20 ~ 65 最大85%RH(結露なきこと)



# 各部の名称・機能

## 1. 登録モード切替スイッチ

### 1a. ノーマルモード

通常使用時・認証時

### 1b. 再登録モード

登録されている指の情報を削除し、再登録するモードです。

## 2. 指ガイド

指先をこの位置にあて、センサー面をスライドさせてください。

## 3. 指紋センサ

静電容量型スライド式指紋読み取りセンサー

## 4. 動作モード切替スイッチ

### 4a. ゲートウェイプラス (G+) モード

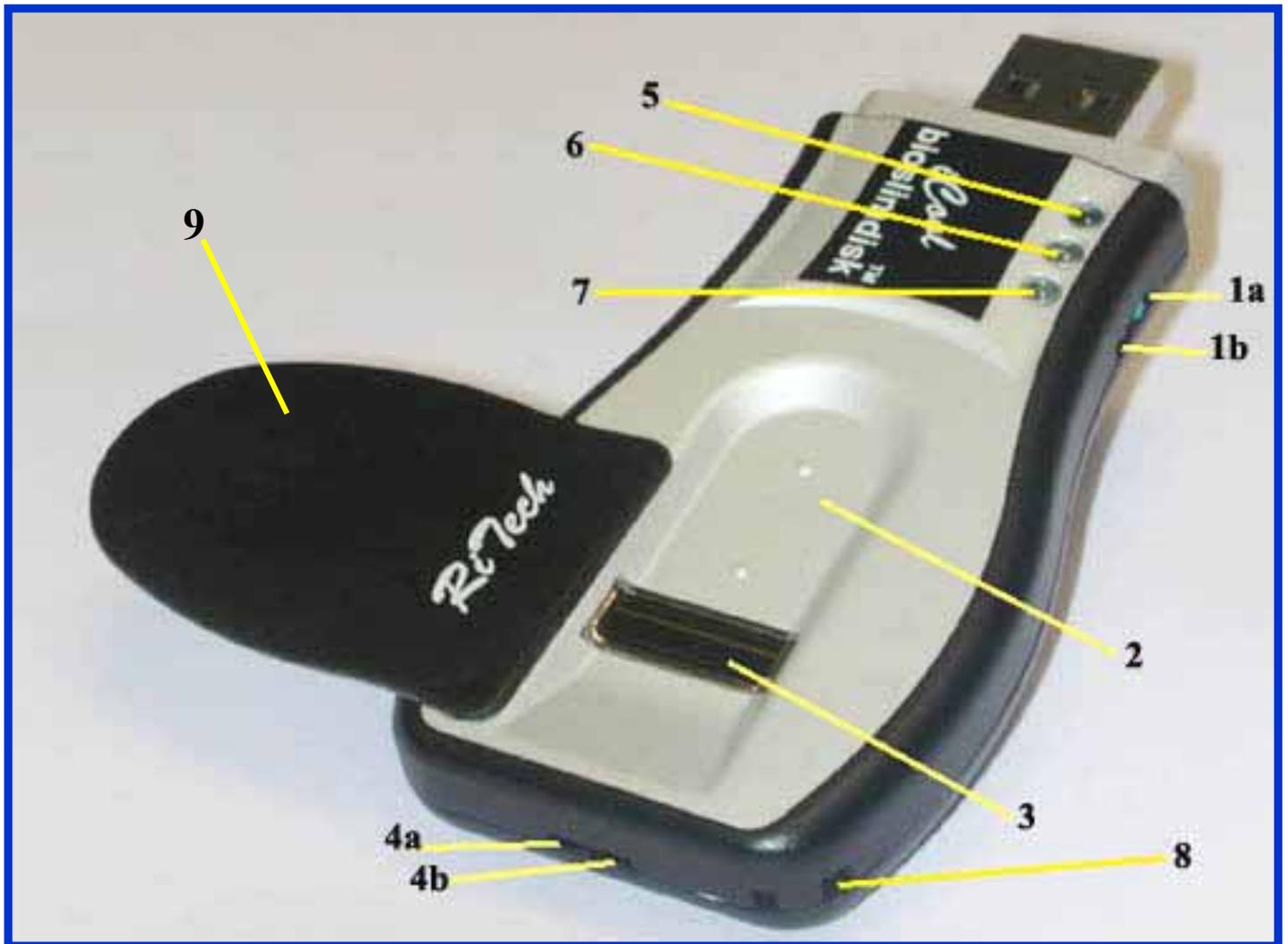
ゲートウェイプラスソフトウェアと共に利用され、パソコンにログインする際に認証機器として動作するモードです。

### 4b. ストレージ(S) モード

セキュリティフラッシュメモリとして使われるモードで、指紋認証することにより内部データが参照可能になります。

## 5. 工場出荷時設定インジケータ(橙色)

橙色のランプが点灯している場合は工場出荷時設定(指紋未登録状態)です。



#### 6. 認証結果インジケータ

**緑色**ランプが点灯している場合は認証成功

**赤色**ランプが点灯している場合は認証失敗

#### 7. 認証要求インジケータ

緑色のランプが点滅している場合は指紋認証を待っています。

#### 8. ストラップ取り付け穴

#### 9. 指紋センサカバー

- 6と7のランプが緑色に点灯している場合はゲートウェイプラス (G+)モードとストレージ (S) モードの両方で使用可能です。

# 認証方法

## 正しいスライド

1.



指先を指ガイドの先端に  
付く位置に平らにのせて  
ください。

2.



指の腹をセンサに軽く押し  
当てる様にして、手前に指  
をスライドさせます。

3.



指を平らに保ったまま、指  
全体がセンサを通過する  
まで、なるべく一定の速さで  
スライドしてください。

5

間違ったスライド



**X** 指を立てすぎないで  
ください。



**X** センサーに垂直に  
スライドしてください。

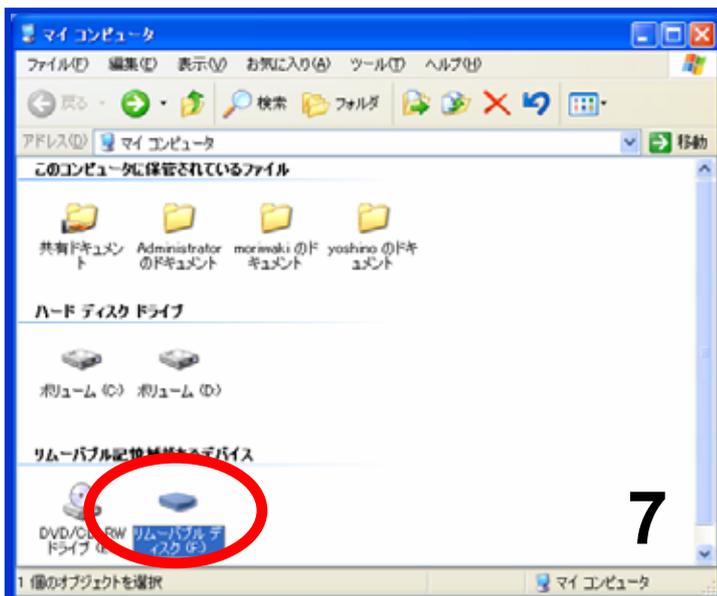
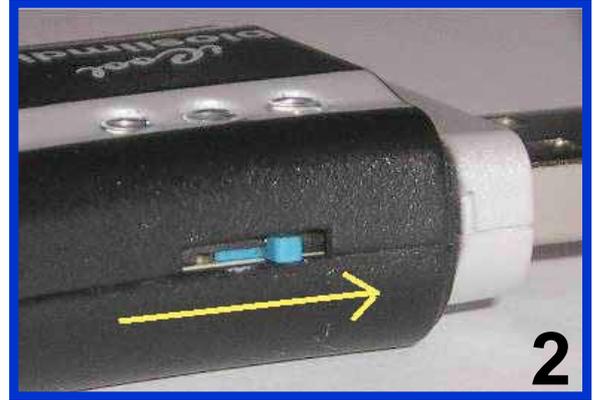


**X** スライドが早すぎます。

## 使用開始手順<ストレージモード>

1. まず工場出荷時状態である事を確認します。本機をUSBポートに接続すると、工場出荷時設定インジケータが橙に点灯し、認証要求インジケータが緑に点滅します。
2. モード切替スイッチを通常側に切り替えてUSBポートに接続してください。
3. センサカバーを開き、指をスライドさせてください。
4. 認証結果インジケータを確認します。指紋の読み取りに成功すると緑に点灯します。緑の点灯を確認したら、他の指をスライドさせてください。この様にして、全部で5本の指紋を登録できます。
5. 失敗した場合は赤く点灯しますので、再度指をスライドさせてください。また、一度登録された指の場合も赤く点灯します。
6. 5本の指の指紋の登録に成功すると、認証要求インジケータが緑に点灯します。
7. マイコンピュータ上にリムーバブルディスクのアイコンが表示されます。
8. タスクトレイの「ハードウェアの取り外しまたは取り出し」から「USB大容量記憶装置デバイス」を停止させてから本機をUSBポートから抜いてください。

# 指紋登録(S)



## ストレージモードの指紋を再登録したい時

登録してある指紋を登録し直したい場合は、まず以下の手順に従って、登録してある指紋を消去し、工場出荷時状態に戻します。

(指紋は消去されますが、フラッシュメモリの内容は消去されません)

9. USBポートから抜いた状態で、認証モードスイッチを再登録に切り替えてから、USBポートに接続してください。
10. 認証結果インジケータが緑に点滅しているのを確認します。
11. 既に登録されている指をスライドさせます。
12. 指紋の認証に成功すると、工場出荷時設定インジケータが橙に点灯します。これで登録されている全ての指紋が消去され、工場出荷時状態に戻りました。

指紋の消去が済んだら、前頁の「指紋登録」に従って、最初から全ての指の登録をし直してください。

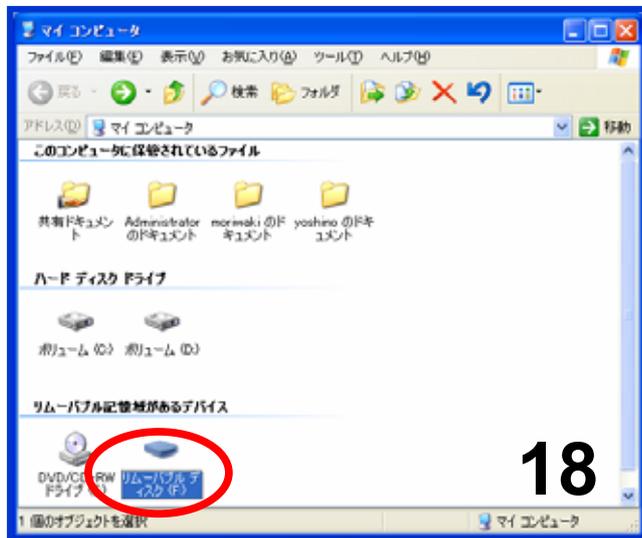
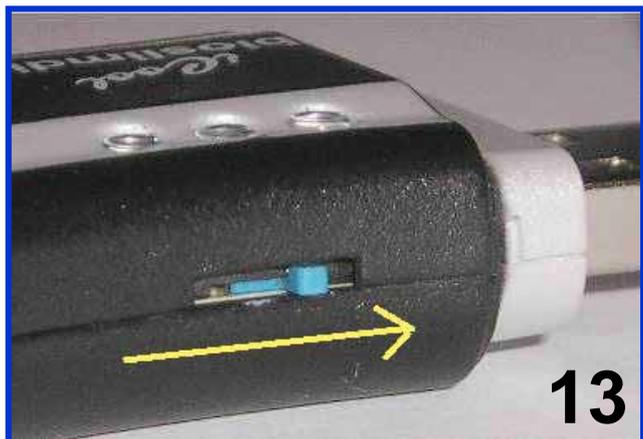
# 指紋再登録(S)



# フラッシュメモリ機能使用方法

13. 通常、登録モード切替スイッチはノーマルモードにしておきます。
14. USBポートに接続すると、認証要求インジケータが緑に点滅します。
15. 指先を指ガイドの先端に付く位置に平らに載せ、指の腹をセンサに軽く押し当てる様にして手前に指をスライドさせます。
16. 指紋認証に成功すると、認証結果インジケータが緑に点灯します。
17. 指紋認証に失敗すると、認証結果インジケータが赤く点灯しますので、再度指をスライドさせてください。
18. 指紋認証に成功すると、パソコンにリムーバブルディスクとして認識されます。
19. 添付のGateway Plus!で指紋認証を行う場合は、動作モードスイッチをG+側に切り替えてください。(次章参照)

# 通常の使用方法(S)



# 添付ソフトウェア GatewayPlus! 概要

GatewayPlus!は、iCoolを指紋センサとして用い、PCのセキュリティ性を高める事ができるソフトウェアです。  
(対応OSは、Windows98SE/Me/2000/XPです。)

## <GatewayPlus!の主な機能>

### ・ログオンプロテクタ

指紋認証によって本人確認を行いWindowsへのログオンを安全に素早く、かつ簡単に実現します。

### ・スクリーンセーバ連動

スクリーンセーバロックを解除する際も指紋認証によって本人確認を行い安全にロックを解除することが可能です。

### ・ファイルディスクプロテクタ

ハードディスク上に暗号化された仮想ディスクを作成し、機密データなどを保存。指紋認証によって本人確認を行った後に、仮想ディスクのマウントおよびデータの複号化が可能です。他人による機密データへのアクセスを未然に防ぎセキュリティを高めます。

### ・パスワードプロテクタ

任意のアプリケーションやWebページで必要となるパスワード入力を、指紋認証によって本人確認後に代理入力を行います。パスワードの流出を防ぎ、アプリケーションへのログオンを安全にかつ簡単に実現します。

GatewayPlus!についての詳細な説明は、iCool内の“¥BioSlimDisk Gateway Plus!¥Doc”フォルダにpdfファイルがありますので、ご参照ください。

## 【注意】

GatewayPlus!のプログラム一式はiCool内に格納されています。消去してもiCoolの動作には支障有りませんが、復帰させる機能はありませんので、必要に応じてバックアップを取ってください。

## 【Windows98SEで使用する場合】

ストレージモードで接続するためにドライバのインストールが必要となりますので、iCoolを接続する前にドライバのインストールを行ってください。

(ドライバは<http://m-commercekk.jp/icool>よりダウンロードしてください)

GatewayPlus!のインストールを行う前に、iCoolの中に入っているプログラムセットをローカルのハードディスクに適当なフォルダを作り、そこにコピーしてからお使いください。

また、下記のようにユーザー設定を行ってください。

1. [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[パスワード]を選択してください。
  2. [ユーザー別の設定] タブを選択してください。
  3. 次のボタンを選択してください。
    - ・ユーザーは独自に基本設定とデスクトップ設定を変更できる
    - ・ログオン時にユーザー別に設定が切り替わる
  4. [ユーザープロファイルの設定] で、次のチェックボックスを選択してください。
    - ・デスクトップアイコンとネットワークコンピュータを含める
- また、次のチェックボックスは選択しないでください。
- ・[スタート] メニューと[プログラム] グループを含める

## 使用開始手順＜G+モード＞

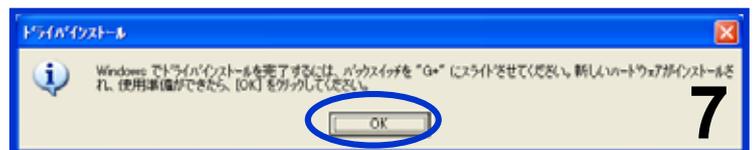
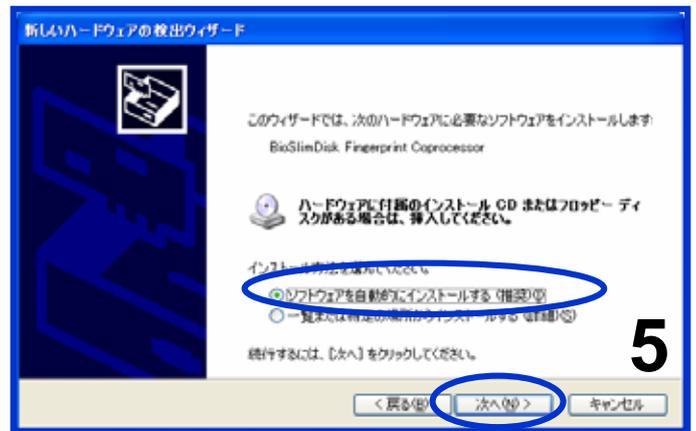
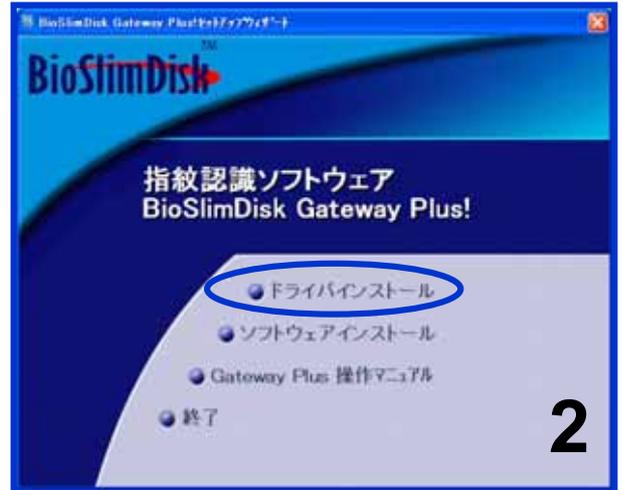
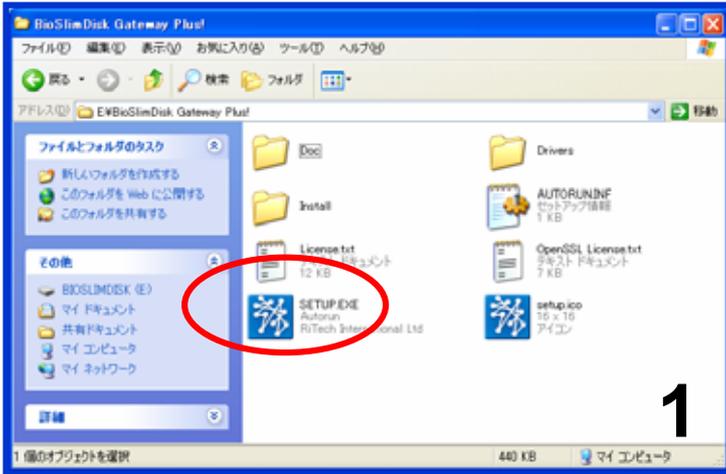
「Gateway Plus!」は、iCoolのフラッシュメモリ内にあります。インストールを行うには、まずiCoolをストレージモードでパソコンのUSBに接続し、指紋認証を行ってください。

次にマイコンピュータを開き、iCoolのフラッシュメモリドライブのアイコンをダブルクリックします。

(多くの場合、Eドライブになります)

1. ” **BioSlimDisk Gateway Plus!** ”というフォルダの中にセットアッププログラムが格納されています。この中の「setup」というアイコンをダブルクリックします。
2. GatewayPlus!のインストール画面が起動します。次にこの中の”ドライバインストール”をクリックします。
3. しばらくすると、図の様な画面が表示されます。
4. ここで、USBに接続したままiCoolの動作モードスイッチをG+モードに切り替えます。
5. プラグアンドプレイによって、ドライバのインストールが開始されますので、[ 次へ(N) ]ボタンをクリックしてください。
6. インストールが終了すると、完了を知らせるダイアログが表示されるので[ 完了 ]ボタンをクリックします。
7. 3. の画面の[ OK ]ボタンをクリックします。

# ドライバのインストール



# ソフトウェアのインストール

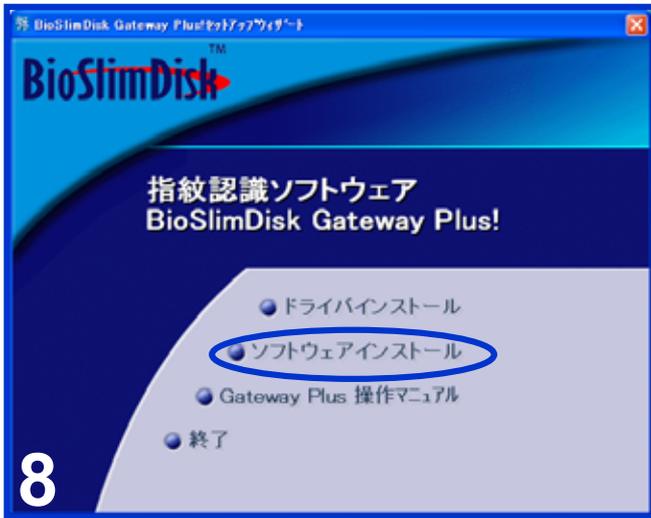
## Gateway Plus!のインストール

まず、前頁のドライバインストールを参考に、Gateway Plus!のインストールプログラム(setup)を起動します。

(ドライバインストールの後、続けて行っても構いません)

8. インストールプログラムの画面の”ソフトウェアインストール”をクリックします。
9. インストーラが起動しますので、[ 次へ(N)> ]をクリックしてください。
10. 使用許諾画面が表示されますので、内容をお読みになった上、”ライセンス契約に同意します(A)”をクリックしてください。
11. 事前にドライバがインストールされている事を確認する画面が表示されますので、[ 次へ(N)> ]をクリックしてください。

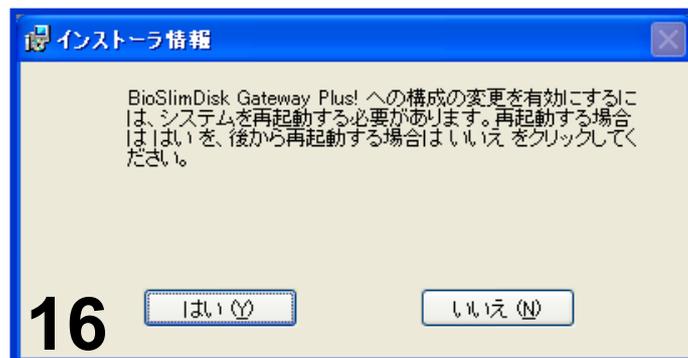
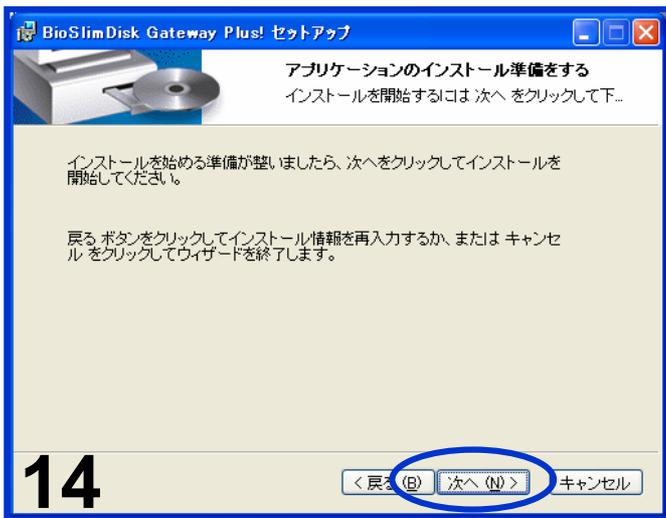
# GatewayPlus!のインストール



# ソフトウェアのインストール

12. 氏名と企業名(必要な場合のみ)を入力して、[ 次へ(N) ]ボタンをクリックしてください。
13. インストールするフォルダを確認してください。変更したい場合は[ 参照(R) ]ボタンをクリックした後、インストールしたいフォルダを指定してください。でそのまま良ければ[ 次へ(N) ]ボタンをクリックしてください
14. [ 次へ(N) ]ボタンをクリックすると、ファイルのコピーが開始され、GatewayPlus!がPCにインストールされます。
15. インストールが終了すると下のようなダイアログが表示されますので、[ 終了(E) ]ボタンをクリックしてください。
16. 最後にコンピュータを再起動するようメッセージが表示されます。

# GatewayPlus!のインストール



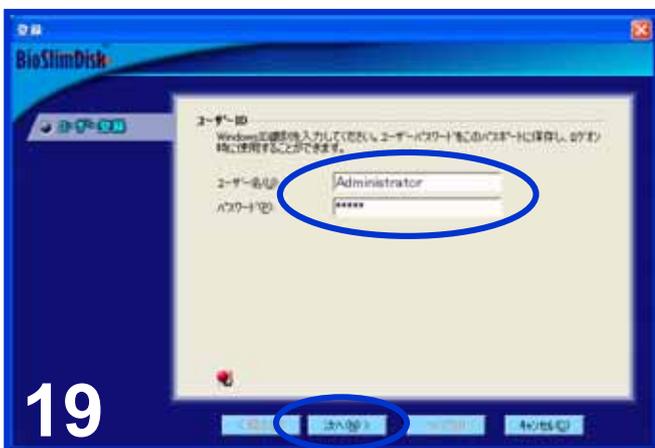
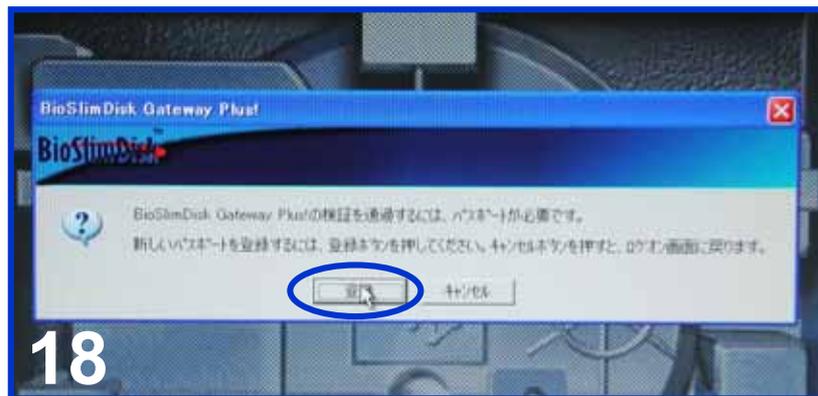
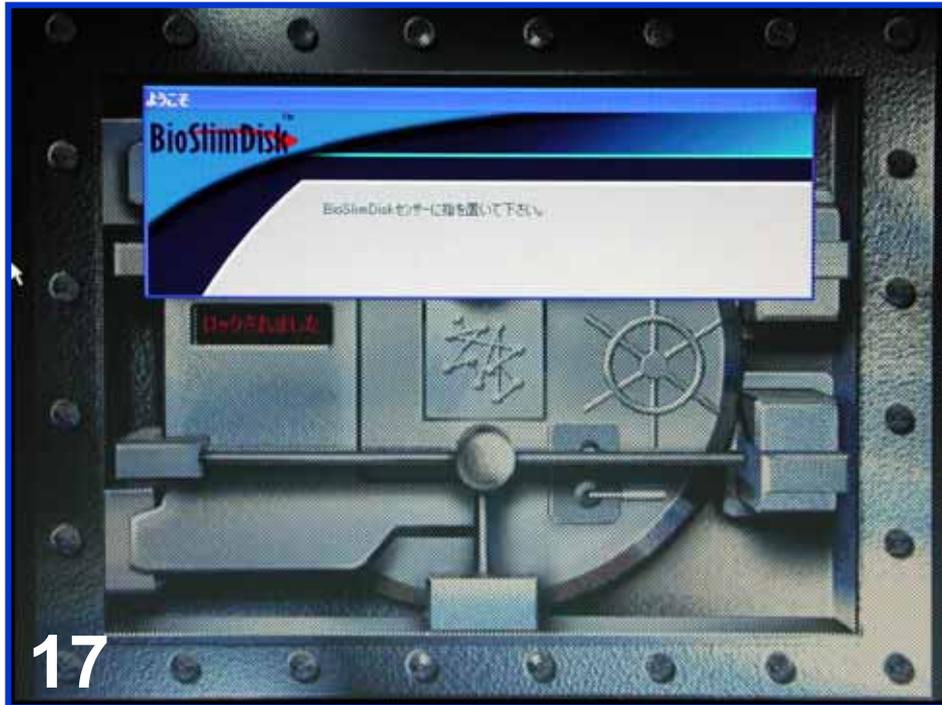
# Gateway Plus!への指紋登録

## Gateway Plus!への指紋登録

- 再起動すると図の様な画面が表れ、  
“**BioSlimDisk**センサーに指を置いて下さい。”というメッセージが表示されますので、  
iCoolのセンサ上で指をスライドさせてください。

※ 以降、“指を置いて下さい”という表記は、指をスライドさせる事を意味します。

- インストール後の最初のログオンの場合は、  
まだユーザー及び指紋の登録がされていないので、GatewayPlus!にパスポートが存在しないことを告げるメッセージが表示されます。ここで[登録]ボタンをクリックしてください。
- ユーザー名、パスワード、ドメイン(必要な場合)を入力して。[次へ(N)]をクリックしてください。
- 登録する指を選択してください。画像をクリックするか、またはコンボボックスで登録したい指を選択して[登録(E)]ボタンをクリックしてください。



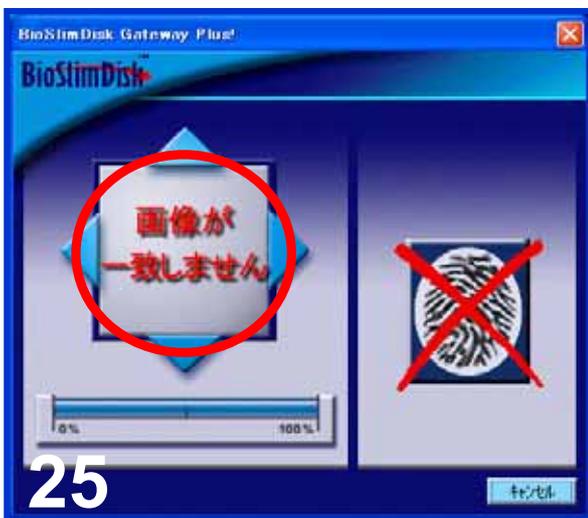
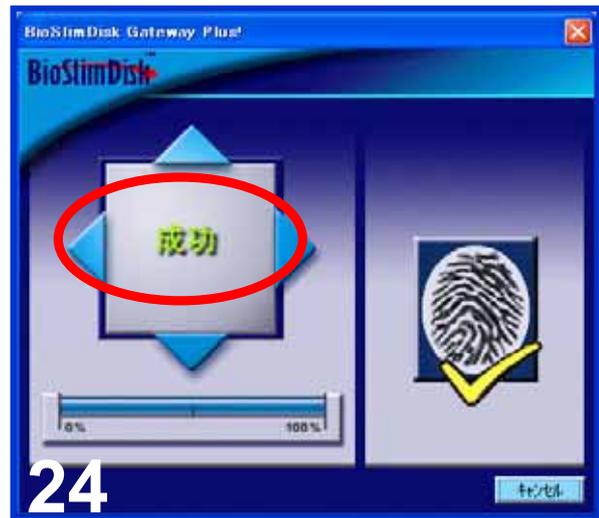
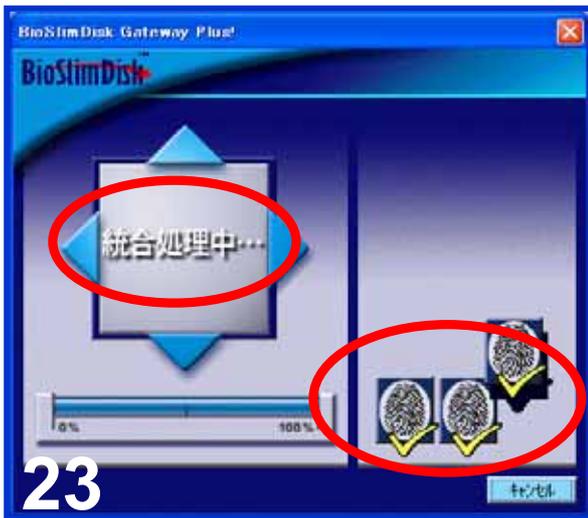
# Gateway Plus!への指紋登録

## Gateway Plus!への指紋登録 ～続き～

21. ここでiCoolのセンサ上で登録する指をスライドさせます。
22. 正常に指紋が読みとられると“指を離して下さい”という表示が出た後、再度“センサに指を置いて下さい”の表示になりますので、先程と同様に指をスライドさせて下さい。この様にして3回同じ指を読み込ませます。
23. 3回の指紋読み込みに成功すると、読み込んだ3回分の指紋情報を統合処理し、信頼性があるかどうかの検証をおこないます。
24. 統合処理に成功すると1本分の指紋登録が終了します。
25. 読み込んだ指紋画像の品質が良くない場合に統合処理に失敗する事があります。その場合、指紋の読み込みをやり直します。
26. 登録成功後、[次へ(N)]をクリックすると登録作業を完了し、ログオンされます。

※Gateway Plus!では、1ユーザあたり10種類の指を登録することができます。指の皮膚のコンディションの変化や怪我等で指紋認証が使えなくなる事を防ぐ為に複数の指を登録しておく事をお勧めします。

# 指紋登録(G+)



# 保証・免責事項

## 《製品保証規定》

- ◆ iCool Bioslimdiskについては、正常な使用状態に於いてお買い上げより3ヶ月以内の間に故障した場合、無償にて修理をさせていただきます。
- ◆ 無償修理については SENDバック方式とし、その際の送料は発送者負担とさせていただきます。

## 《免責事項》

- ◆ 本製品への記録内容の破損・消失等のデータ復旧及び補償はご容赦願います。
- ◆ 本製品を使用した事による、パソコン本体・他の周辺機器等への不具合、各ソフト・ハードウェアの相互作用・適性等に起因する動作不良・障害及び生じた損害につきましては、その原因を問わず弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- ◆ 本製品の仕様等につきまして、改良のため予告無く変更することがあります。

## 《 日常のお手入れについて 》

- ◆ センサ部を拭く際は、乾いた柔らかい布をお使いください。洗剤、アルコール・ベンジン等の溶剤は絶対に使用しないでください。
- ◆ センサを傷を付けない為に指紋認証を行う時以外はセンサカバーを閉じておく様にしてください。

## 《 ユーザー登録について 》

下記ページより、ユーザ登録をしてください。

<http://www.m-commercekk.jp/icool/index.html>

BioslimDisk iCool及びGatewayPlus!について、重要なアップデート等が発生した場合にサポート情報をお届け致します。

## 《 サポート情報について 》

製品については、

[http://www.m-commercekk.jp/main/product\\_icool.html](http://www.m-commercekk.jp/main/product_icool.html)

マニュアル、ドライバ等のダウンロードは

<http://www.m-commercekk.jp/icool/>

良くあるご質問は、

[http://www.m-commercekk.jp/main/iCool\\_FAQ.html](http://www.m-commercekk.jp/main/iCool_FAQ.html)

をご参照ください。

## 《 お問い合わせは 》

技術的な問い合わせは、

[tech\\_support@m-commercekk.jp](mailto:tech_support@m-commercekk.jp)

にご連絡ください。



<http://www.m-commercekk.jp>